

## 献呈の辞

三藤正先生は昭和五六年九月三〇日に成城大学学長の任期を満了、成城大学を退職された。

先生は昭和三三年に成城大学教授にご就任、当初は経済学部で教鞭をとられたが、法学部の創設に際し、その設立準備の中心的役割を果され、昭和五二年四月、開設された法学部の初代学部長にご就任、法学部の基礎を築かれた。

現在法学部に所属するわれわれ教員の採用にあたって、先生は一人一人を面接し、選考された。われわれが、先生を、敬愛の気持をもって、法学部の父とお呼びするのはこのような事情もあってである。

昭和五二年、先生が法学部長に就任された年が先生の古稀であった。学部創設早々のいろいろな雑事にかまけて、その時、われわれは先生の古稀を祝賀できなかった。先生のご退職を機に、おくればせながら、先生の喜寿を祝賀する次第である。

先生はよき家庭をもたれ、ご退職後もご健康で、ご専門である労働法関係で現在もご活躍中である。

願わくば、先生には、さらにご自愛、ご加護の上、われわれ後進に学問上および処世上の指針をたまわらんことを祈る次第である。

昭和五八年三月

成城大学法学部長 中川 和彦

